

第81番札所 綾松山 洞林院 白峯寺

— 天狗が見守る山寺に、崇徳上皇の御廟所 —

本尊：千手観世音菩薩
(7/10のみご開帳)

所在地：香川県坂出市青海町2635

TEL：0877-47-0305

宿坊：あり（団体のみ）



青峯、黄峯、赤峯、白峯、黒峯の5つの峰が連なった山、五色台。白峯寺は、この中のいちばん西寄りの白峯にあります。階段と踊り場を上手に使った諸堂の並びや、参道脇を彩る、椿や桜、紫陽花に、シャクナゲ、ツツブキなどの季節ごとの花々が、山寺ならではの風情を醸し出しています。

高麗形式の門の左右に2棟の塀を連ねた七棟門をめぐり中に入ると、正面に護摩堂があります。ここを左折し石畳を進むと、杉林に囲まれた頓証寺殿があります。

ここは、保元の乱で敗れて讃岐の国に流され、失意のまま崩御した崇徳上皇をまつる御廟所です。境内には、生前の上皇と交流があった歌人・西行法師が、廟参した際に詠んだ歌碑もあり、西行の上皇を偲ぶ誠実な思いに触れることができます。

また、この白峯には日本八大天狗のひとつである「相模坊大権現」が住んでいるといわれています。もともと丹沢相模大山（神奈川県）に君臨していましたが、白峯に入山し、守護神としてまつられるようになったそうです。一説によると、崇徳上皇の霊をなぐさめるために、白峯にやってきたという話もあります。白峯を鎮守し、家内安全や商売繁盛など、諸々の願い事も叶えてくれるといわれる権現様です。

